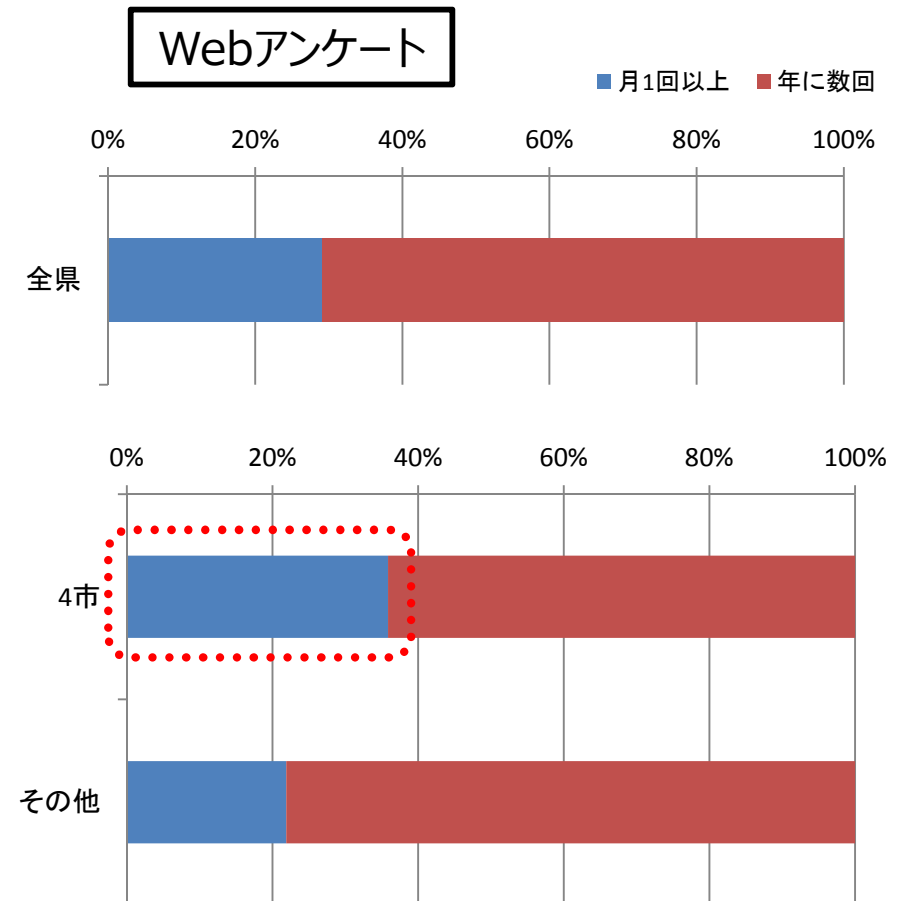
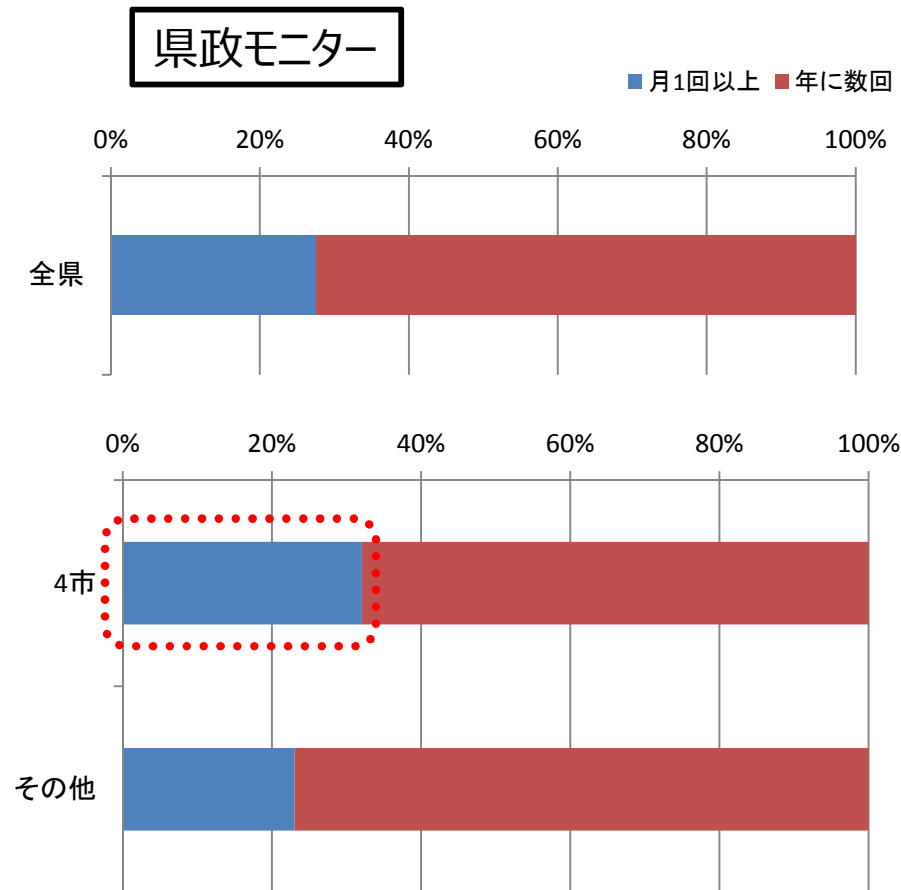


④利用者アンケート案について

過年度アンケート クロス集計

- 第1回琵琶湖大橋有料道路のあり方に関する研究会を受け、4市に着目したクロス集計を実施した。

① 琵琶湖大橋の利用頻度

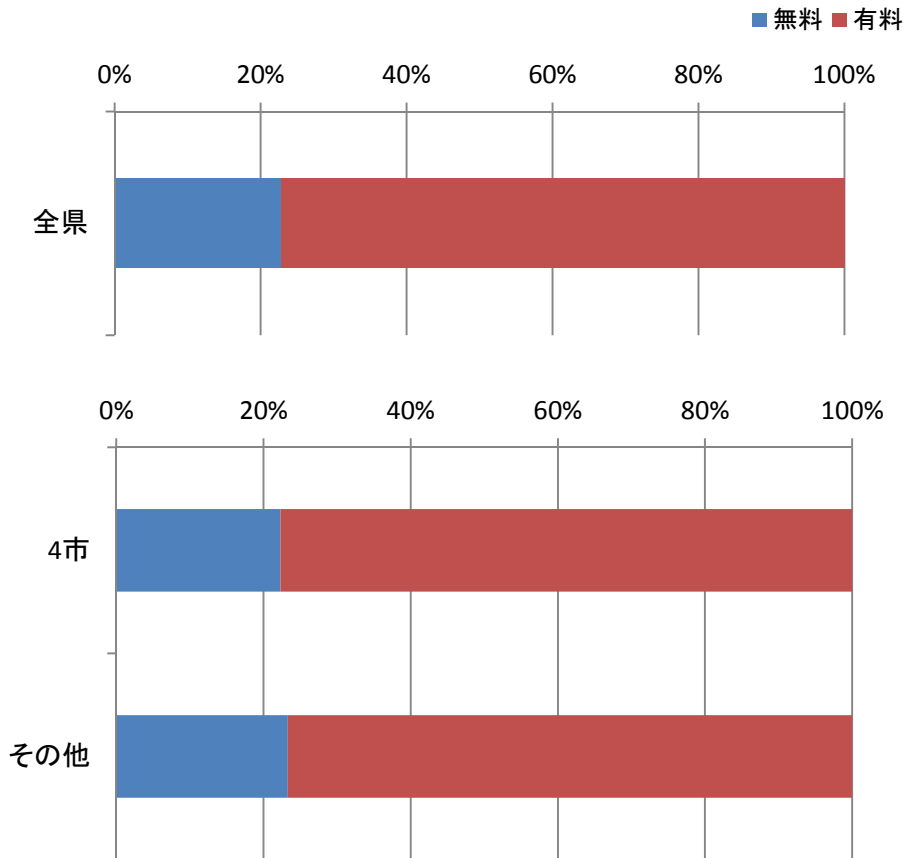


- 県政モニターアンケート、Webアンケート共に利用頻度は同程度。
- 4市の方が、その他地域より琵琶湖大橋を利用する頻度が高い。

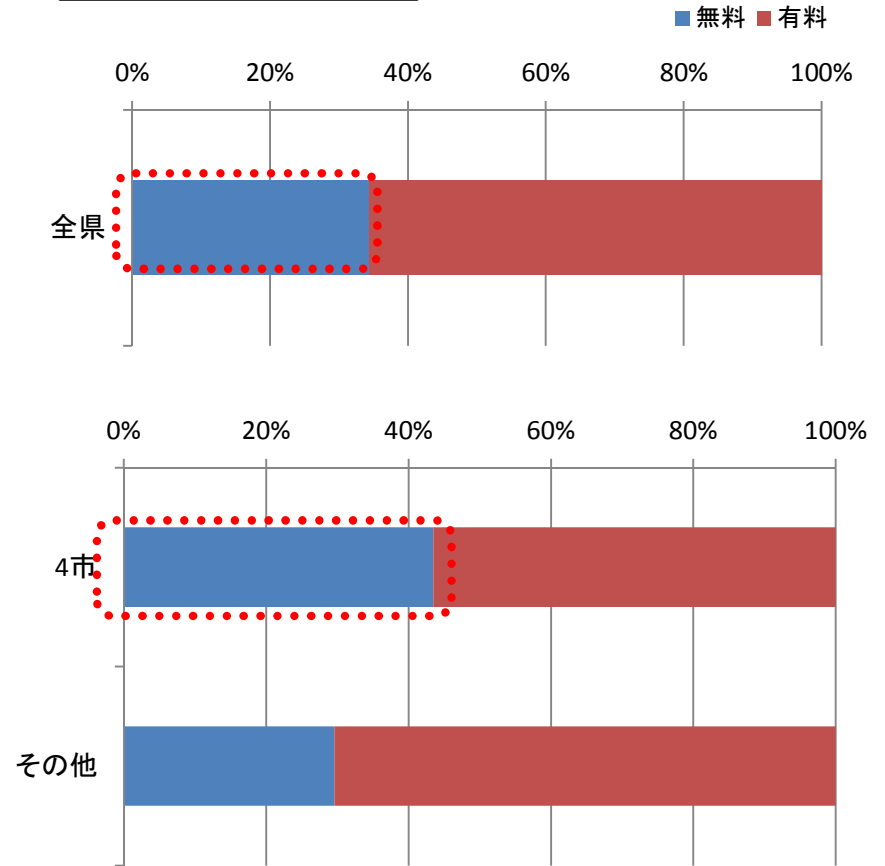
②問 1 3) 通行料金で維持管理するか、通行料金は無料として税金で維持管理するか、どちらがよいか。

【居住地別】

県政モニター



Webアンケート



- 全県的に見ると、有料で維持管理する方が良いと回答する人は、6～8割。
- Webアンケートの結果から、4市を出発地とする利用者で税金で維持管理する方が良いと回答する人は、4割強。

※webアンケートでは出発地別で集計

※無料・・・税金で維持管理、有料・・・通行料金で維持管理

※4市：大津市、守山市、栗東市、野洲市

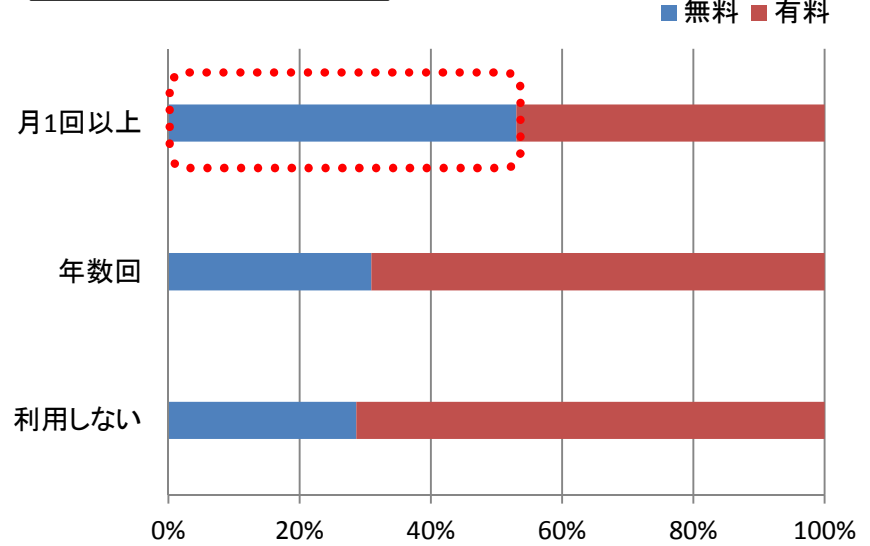
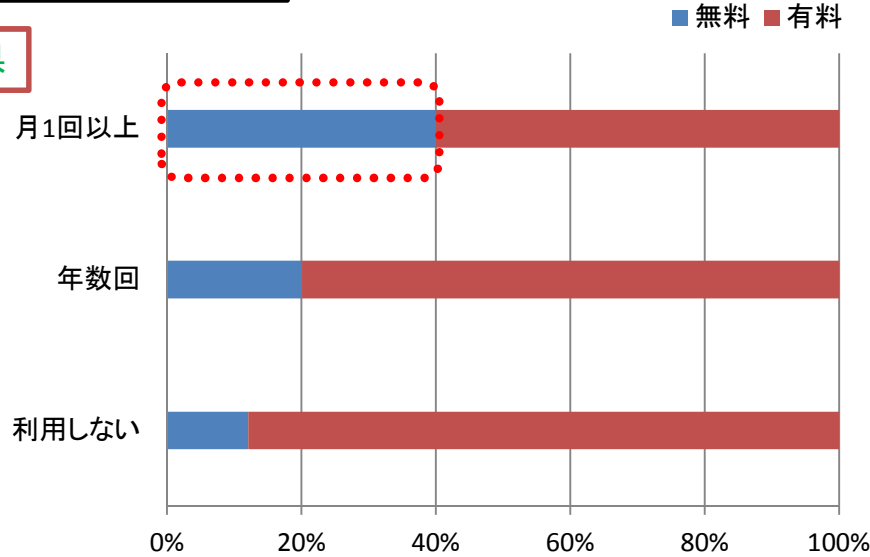
②問 1 3) 通行料金で維持管理するか、通行料金は無料として税金で維持管理するか、どちらがよいか。

【利用頻度別】

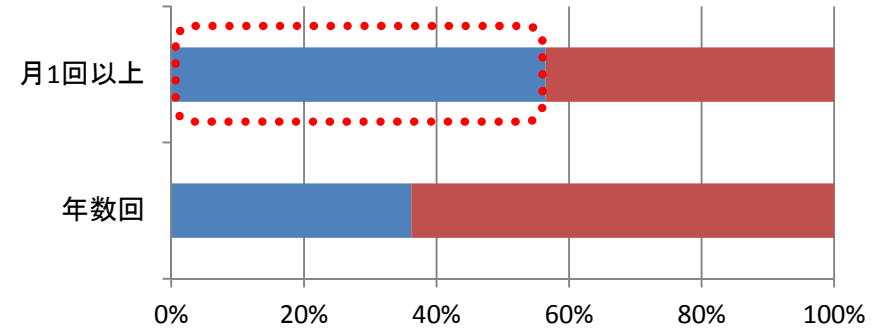
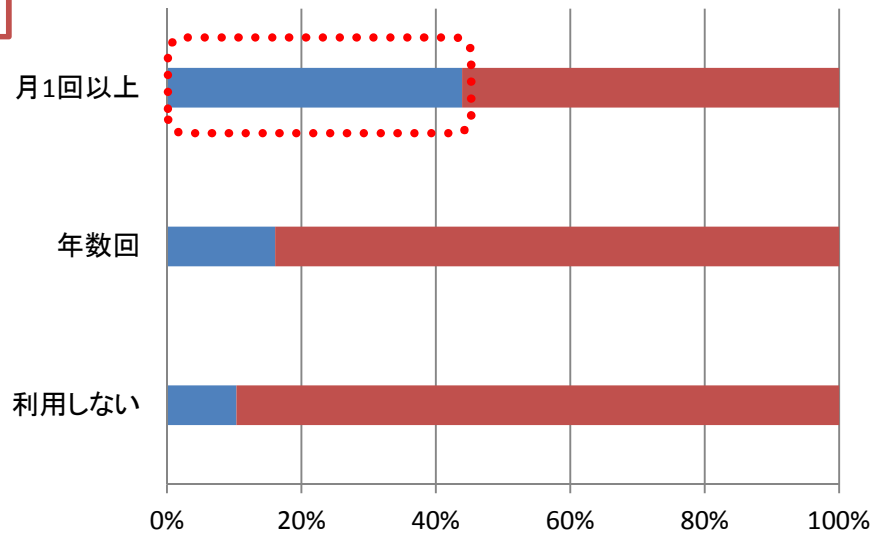
県政モニター

Webアンケート

全県



4市



● 利用頻度により維持管理のための財源の考え方に違いがある。
 ● 利用頻度が高い方が、通行料料金は無料として税金で管理する方がよいと回答する人が多い。

※無料・・・税金で維持管理、有料・・・通行料金で維持管理

※4市：大津市、守山市、栗東市、野洲市

■ 利用者アンケートの概要

(1) 実施目的

① 利用特性の把握

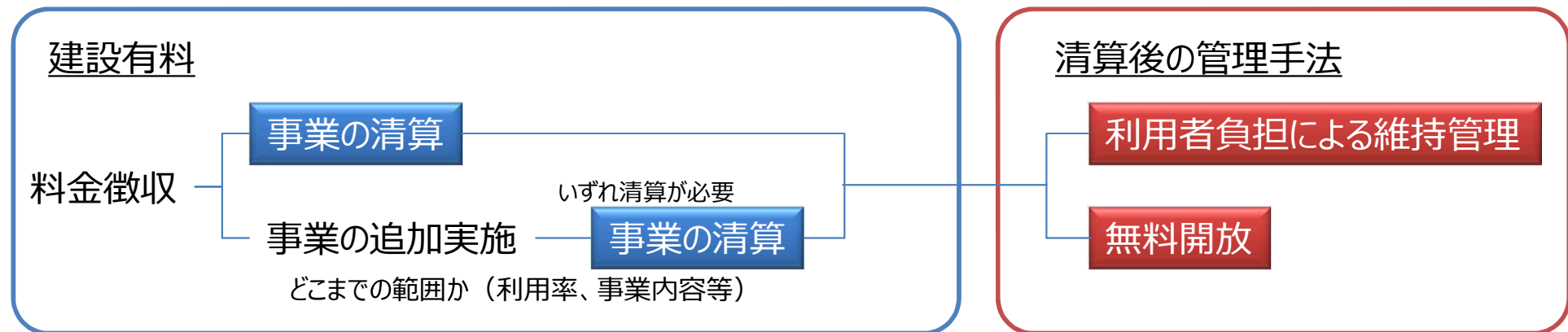
(利用頻度、移動目的、発着点、有料道路管理区間の利用範囲)

② 琵琶湖大橋有料道路の今後の整備方針に対する考え方の把握

(有料道路として整備してもよいと考える課題、その範囲)

③ 琵琶湖大橋本体の維持管理費用の負担に対する考え方の把握

(webアンケートと同様の質問)



(2) 実施方法

- 調査対象 琵琶湖大橋利用者
- 実施時期 H26.10中旬～
- 配布方法 webモニター、回数券購入者への手渡し
- 回収方法 インターネット、郵送
- 有効回答数 380以上確保
- 結果公表 第3回研究会

■ 調査項目の比較

項目		H25.11県政モニター	H25.11WEBモニター	H26秋予定(今回提案)
対象/回答数		県政モニター/399人(回収率80.2%)	民間WEBモニター/700人	①回数券購入者(管理事務所来訪) ②回数券購入者(料金所) ③Webモニター(有料道路利用経験者) /①～③延べ380以上の回答を確保
回答者属性		滋賀県在住者 (琵琶湖大橋を通常利用しない(20.6%)を含む)	滋賀県在住者、18～79歳、運転免許保有(琵琶湖大橋を通常利用しない(36%)を含む)	回数券購入者およびwebアンケートは滋賀県在住・琵琶湖大橋利用経験ありの免許保有者(琵琶湖大橋利用者に絞ったアンケート)
設問	属性	性別、年代、居住地域、職業、運転頻度、運転目的、運転地域、交通手段の変化	性別、年代、職業、運転頻度、運転目的、運転地域、交通手段の変化	・性別、年代、職業、居住地域
	道路整備と維持管理(一般論)	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備と維持管理のバランス ・交通量に応じた維持管理水準の考え方 ・道路整備を重視する道路(生活道路・幹線道路・広域幹線) ・自由意見 		・設問なし
	琵琶湖大橋関連	<ul style="list-style-type: none"> ・利用頻度 ・混雑と有料・無料の考え方 ・維持管理レベルと有料・無料の考え方 ・琵琶湖大橋の支払意志額 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用頻度/目的 ・主な出発地/目的地【※1】 ・無料となった際の利用頻度【※1】 ・増える場合の主な移動目的【※1】 ・上記目的での出発地/目的地【平日のみ】 ・混雑と有料・無料の考え方 ・維持管理レベルと有料・無料の考え方 ・琵琶湖大橋の支払意志額 <p>※1：平日休日別に設問</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用頻度/目的 ・主な出発地/目的地 ・有料道路管理区間の利用範囲 ・徴収料金で負担してもよい整備項目(渋滞対策、事故対策、その他、整備なし無料) ・整備可に回答した方に、整備の対象としてもよい範囲(橋、有料道路管理区間、他含む) ・維持管理レベルと有料・無料の考え方 ・自由意見 <p>赤字：過年度追加設問</p>

■ 今年度アンケート実施方法（案）

項目	管理事務所・販売所配布	料金所配布	Webモニター
配布方法	管理事務所や販売所に回数券購入で訪問された方に返信はがき付のアンケート用紙を配布	料金所にて回数券を求められた方に、料金徴収員よりアンケート用紙を配布	<p><一次調査結果> H26.7時点で滋賀県在住、琵琶湖大橋利用経験有、利用頻度別モニター数は以下の表1の通り。</p> <p><本調査> 配布アンケートと同様の設問をweb画面で作成し、上記対象者に送信</p>
回収方法	<p>①その場で記入管理事務所備付回収箱に投函</p> <p>②返信はがきにて郵送回収</p>	返信はがきにて郵送回収	Web上での回答
アンケート期間	<p>配布期間：2週間</p> <p>回収期間：配布期間終了後1週間</p> <p>アンケート集計：回収締切後2週間</p> <p><合計5週間></p>		<p>Web画面作成期間：1週間</p> <p>回収期間：2週間</p> <p>アンケート集計：回答締切後1週間</p> <p><合計4週間></p>

表-1 一次調査結果より抽出されたWebモニター数(最大数)

属性		対象モニター最大数	
		人数	累加人数
琵琶湖大橋 利用頻度	週に3日以上	41票	41票
	週に1～2日	55票	96票
	1ヶ月に数回	293票	388票
	半年に数回程度	558票	946票
	年に数回程度	601票	1547票
※滋賀県の免許保有者モニター全員に配布した場合の想定数			

アンケート票構成及び設問 (案)

問5 問4の1, 3, 4に整備が必要と思われる方へ(2)と回答された方は問6へ整備を実施してもよいと思われる区間を全て選択してください。

▶ 該当する番号に○をつけてください。(複数回答可)
 ▶ 2, 3, 4に回答していただいた区間が、整備された場合は、整備を実施してもよいと思われる区間(図例)のうち、5%以上の方が利用する区間(図例)であれば、5%のみに○をつけてください。(複数回答可)
 ▶ 2, 3, 4に回答された方は()内に具体的な理由を記載してください。

問6 今後の維持管理費の財源についてお答えください。

借入金等を完済し、無料になると、琵琶湖大橋の維持管理に必要な費用は税金でまかなうことになる。県内の他の道路や橋などの維持管理に影響が出ることが考えられます。今後の維持管理費の財源について、あなたの考えに合うものを1つ選んでください。

▶ その他の選択された方は()内に具体的な理由を記載してください。

琵琶湖大橋有料道路の維持管理状況について

<琵琶湖大橋の維持管理費>
 県の予算で約1.5億円/年となります。

区分	項目	単価	延長	年間の総額
道路本体	電気代・清掃・点検・管理費	0.1万円	1.5km	0.225億円
	防犯照明・防犯カメラ	0.2万円	1.5km	0.300億円
	防犯カメラ・防犯カメラ	1.3万円	1.5km	1.950億円
合計				2.475億円

<琵琶湖大橋以外の有料道路管理区間における維持管理費>
 通常の集約約2.0億円/年となります。

区分	項目	単価	延長	年間の総額
道路本体	電気代・清掃・点検・管理費	1.7万円	1.5km	2.550億円
	防犯照明・防犯カメラ	0.3万円	1.5km	0.450億円
合計				3.000億円

琵琶湖大橋有料道路管理区間の維持管理費 合計 約3.5億円/年(試算値)

問7 問4-問6の設問を踏まえ、琵琶湖大橋を普通車で利用する際に支払っても良いと考える料金について、あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

▶ 該当するものを1つ選んで、番号の○をつけてください。

問8 問4～問7の設問を踏まえ、ご意見があればお聞かせ下さい。アンケートは以上です。ご協力、誠にありがとうございました。

琵琶湖大橋利用に関するアンケートへのご協力をお願いします

アンケートの目的

いつも琵琶湖大橋有料道路をご利用いただき、誠にありがとうございます。このアンケートは、琵琶湖大橋有料道路の利用実態と通行料金などに対するご意見を伺うためのものです。

琵琶湖大橋有料道路は、琵琶湖大橋とその取付道路の間からなり、通行料金で建設にかかった費用の返済と維持管理にかかる費用をまかなっています。料金徴収期間は平成33年9月27日までですが、計画を上回る料金収入があり、早期に完済し無料にすることが可能です。一方、無料化する前に、料金収入で琵琶湖大橋に関連する道路のさらなる整備を求めたい声もあります。さらに、無料化した場合、料金収入でまかなっていた維持管理費をどのように工面するかも課題です。

これらのことを議論するため、現在、滋賀県では「琵琶湖大橋有料道路のあり方に関する研究会 (http://pref.shiga.lg.jp/h/doro/index.html)」を設置し、議論しており、このアンケートの結果を検討資料として活用させて頂く予定です。

アンケートの目的をご理解頂き、ご協力頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

【管理事務所までアンケートを郵付取られた方へ】
 回答券を記入した上で、こちらは琵琶湖大橋を利用されない場合は、使用される方にご回答頂きますようお願いいたします。

郵便はがき
 〒00000000
 滋賀県 土木交通部

このはがきを切り取ってからアンケートに進んでください。

平成〇〇年〇月〇日まで投函願います。

アンケートの実施主体

<お問い合わせ先>
 滋賀県 土木交通部 道路課
 道路企画担当
 琵琶湖大橋アンケート係
 (国庫 北川 久村)
 〒520-8377
 大津市京町丁1丁目1番1号
 TEL 077-528-4132 (道路課直通)

ご協力をお願いします。

【概要】

琵琶湖大橋有料道路管理区間について

琵琶湖大橋有料道路は、琵琶湖大橋とその取付道路の間(琵琶湖大橋有料道路管理区間)からなり、料金収入で建設費用と維持管理費用をまかなっています。建設にかかった費用の返済が終わるか、料金徴収期間が満了すれば無料開放となり、その後は他の道路と同様、税金で維持管理を行うこととなります。

■琵琶湖大橋有料道路管理区間

琵琶湖大橋有料道路の諸元等

- 延長 L=15.4km (うち線形部=14km)
- 供用開始 昭和29年9月 開通 平成6年7月 北側の新設橋梁開通
- 総事業費 248億8千万円
- 通行料金 普通車 200円、普通車(薄) 100円、大型1 200円、大型2 710円、軽自動車 150円、軽自動車(薄) 80円、軽自動車 20円

■有料道路制度の仕組み

資料3参照

【設問】 左の概要もご頂戴ながらお答えください。

問1 ご自身のお答えについてお聞きします。

▶ 居住市町村を記入の上、以下の質問項目で該当するものを1つ選んで、番号の○をつけてください。
 ▶ その他の選択された方は()内に具体的な理由を記載してください。

問2 琵琶湖大橋の利用目的についてお聞きします。

▶ 設問1)では、該当するものを1つ選んで、番号の○をつけてください。
 ▶ 設問2)では、該当するものを最大2つ選んで、番号の○をつけてください。
 ▶ その他の選択された方は()内に具体的な理由を記載してください。

問3 琵琶湖大橋を利用する際の出発地・目的地、その際の経路についてお聞きします。

▶ 設問1)では、琵琶湖大橋を利用する際の出発地と目的地を記載してください。
 ▶ 設問2)では、琵琶湖大橋有料道路管理区間の出入経路、および目的地からの道路経路を記載してください。



【設問2 回答例】

■ 経路: 大津市内から湖西道路 (R161バイパス) を通り国道9号を長浜方面に向かっての場合

① 経路: 湖西道路 (①) 方向、湖西道路 (②) 方向

※ 経路番号がない場合は、最も走行経路に近いと思われる経路番号を記載してください。
 下記より、経路番号をお選びいただき、回答欄にご記入下さい。

問4 通行料金で負担してもよい整備内容についてお答えください。

琵琶湖大橋有料道路は、料金収入で建設にかかった費用の返済と維持管理にかかる費用をまかなっています。料金徴収の期間は平成33年9月27日までですが、計画を上回る料金収入があり、早期に完済し、無料にすることが可能です。一方、無料化する前に料金収入で、琵琶湖大橋や関連する道路をさらに整備していくことが考えられます。

そこであなたは、さらに整備が必要と思われる整備内容にすべきと思われるのか、また、整備が必要な場合に、通行料金で負担してもよいと考える整備内容は何かをお聞かせください。

▶ 該当する番号に○をつけてください。
 ▶ 1, 2を選択された方は、1-1~1-4から整備を希望してもよいと思われる項目番号に○をつけてください。(複数回答可)
 ▶ 3~4, 5の他の整備を選択された方は()内に具体的な理由を記載してください。